

==== 「雲の手通信」 もおかげさまで創刊以来丸6年を経過いたしました。====

トピックス

東京都支部会員更新、新規加入の時期となりました

平成22年度の日本健康太極拳協会・東京都支部会員の更新（継続加入）あるいは新規加入の手続きをしていただく時期となりました。各教室ごとに取りまとめて4月中旬ぐらいまでに手続きをお願いいたします。なお年会費は1000円です。

代々木鶴の会が本部道場で研修会

担当教室のひとつである「新日鐵OB会太極拳教室・代々木鶴の会」は去る2月3日に本部道場小研修室で特別研修会を開催しました。日ごろは



ミラーのない部屋で練習をしているので、たまにはミラー付きの部屋で動きや形を自分の目でじっくりチェックしようという趣旨で開催したものです。この教室は新日鐵本社OB会のサークル活動の一環として、2001年10月に発足した会で、会員数は現在男性のみの16名です。

MIXIに参加しました

「大江戸熱愛クラブ」のお仲間誘われて年末にMIXIに参加しました。名前は「森下友之助」、ハンドルネームは「とものすけ」で登録しています。MIXIのコミュニティには「楊名時太極拳」というのがあって、これは本部道場中野教室のお仲間の「じーじ」さんがかねてから管理しているサイトで、各地の楊名時太極拳フアンの交流の場となっています。ぜひみなさんもご参加ください。私自身はとりあえず、読書日記などをぼちぼち書いているところです。

左顧右盼～さこ・うべん～ (36) 【第4話 気と気功をどう理解するのか】

19) むすび

気や気功について詳細に書いてゆくとまだまだ際限がありませんので、このあたりで、第4話「気や気功をどう理解するのか」は、終わりにしたいと思います。2009年4月号から連載しましたので、ちょうど1年間このテーマを追ってきましたが、いかがでしたでしょうか。

この小論文の前半の部分で説明したように、「気」はまさに根源的なものであり、無生物、生物を問わず共通の原質であり、また常に変容しているものであるということです。時にはモノであり、

時にはエネルギーでもあります。少なくとも地球上に起こるすべての現象はこの大法則に基づくものであり、物質も人間も他の生物も等しくこの法則に支配されているといえます。

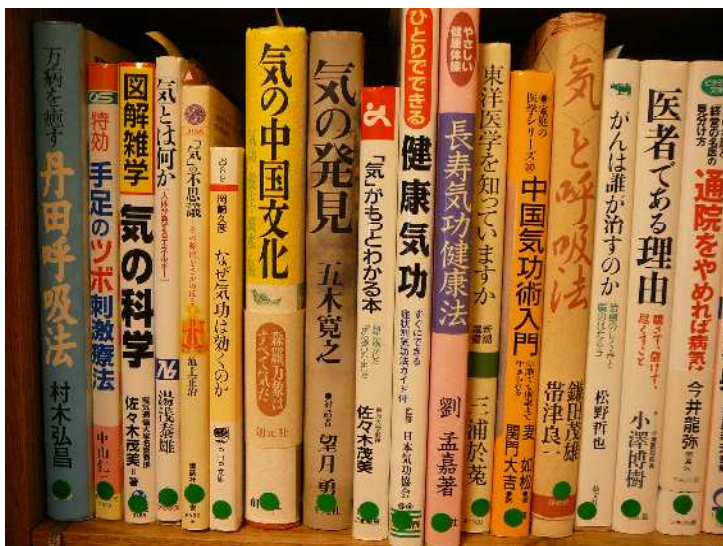
生物の個体の命は有限ですが、その生物を構成している原質は究極のところ「気」ですから、なくなることは無く、他のモノやエネルギーに変容したということに過ぎません。気功というものはこの法則を正しく理解して賢く適用する術とでも言えばよいのでしょうか。突き詰めれば新陳代謝そのものだと私は思い至りました。個体の死すら一種の新陳代謝であると思います。それゆえに命は永遠であるということも出来ます。これが、私がいちばん皆様にお伝えしたいことです。終わりに私の短歌をひとつ掲げます。

散り敷きて やがては土に 戻りゆく 落ち葉はすべて 輝いている (再出)

× × × × ×

なお、気と気功についてはいろいろな本が出版されています。さらにお知りになりたい方はぜひ読んでみてください。たとえば、次のような書籍がお勧めです。

- | | | |
|------------|----------|----------------------------|
| 図解雑学「気の科学」 | ナツメ社 | 佐々木茂美著 (電気通信大学名誉教授) |
| 気とは何か | NHK ブックス | 湯浅泰雄著 (桜美林大学教授) |
| 気の不思議 | 講談社現代新書 | 池上正治著 (東洋医学研究者) |
| 気の中国文化 | 創元社 | 三浦国雄著 (大阪市立大学教授) |
| なぜ気功は効くのか | PHP 文庫 | 岡崎久彦著 (元外務官僚・現岡崎研究所所長) |
| 気の発見 | 平凡社 | 五木寛之 (作家) VS 望月勇 (気功家) 対談集 |



【←本棚の一部】



旅をうたい拳を詠む

見上げる夜空

カルナックの神殿闇に眠るころ護り星とふ金星頭ちくる
(エジプトにて)

十三夜の月ゆるゆると昇りきて金銀の紗を海に敷きゆく
(カプリ島にて・右上の写真も)

きたやっ 北八の小屋でありしかシリウスを教えてくれし友もいま亡く
ブータンへ行こうと言ひぬし年下の友の逝きたり凍星光る
歳晩の酒酌み初めば奇瑞かな満月ゆるり上りくるなり